**２０１８年度岩手県U１４育成センター開催要項**

**１, 目的**

日本・岩手県バスケットボールの強化・発展のため、将来日本代表となる優秀な素質を持つ選手や可能性の高い選手に、良い指導環境、良い練習環境を与えることで、個を大きく育てる。合わせて指導者の研鑽の場として指導者を養成する。

**２,名　称**

岩手県育成センター　（Iwate Development Center ＝略称『ＩＤＣ』）

・岩手県選抜育成センター　（岩手県Ｕ１４ＤＣ＝略称『県ＤＣ』）

・地区育成センター〔Ａ：盛岡（岩手、矢巾含む）、 Ｂ：花巻北上（紫波含む）、 Ｃ：県南（奥州、一関）、 Ｄ：沿岸（宮古、釜石、気仙）、 Ｅ：二戸久慈、 の５地区Ｕ１４ＤＣ〕

**３, 主　催**

一般社団法人　岩手県バスケットボール協会

**４, 主　管**

　　一般社団法人　岩手県バスケットボール協会　ユース育成委員会　Ｕ１４ユース育成担当

**５, 日　程**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　８月、１０月、１２月の第２or第４日曜日を基準開催日とし、地区の実情に合わせて日程を決定する。

※２０１８年度は年間５回（１回を３時間扱いとする）程度の活動を予定する。　　　　　　　　　　　　　　　　　　県ＤＣ：➀７月２８日（土）県ＤＣトライアウト（＝選考会）、

➁８月１１～１２日（土～日）県ＤＣ（滝沢市・八幡平市）合宿形式、

➂１０月１４日（日）県ＤＣ（Ｄ沿岸地区と合同で開催）、

➃予備日１２月９日（日）会場は未定。

　地区DC：➀１０月１４日(日)　※D(沿岸)地区は県DCと合同で行う。

➁１２月　９日(日)

**６, 会　場**

別記・岩手県育成センターカレンダー（年間計画）に示す会場を原則とする。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※２０１８年度は各地区で主催者が社会体育扱いで主催者が関係する中学校体育館等も含めて会場利用申

請を行い、確保すること。

　県ＤＣ：➀男子＝石鳥谷中学校体育館、女子＝西南中学校体育館。

➁男子＝滝沢市東部体育館、女子＝八幡平市総合体育館。

➂Ｄ沿岸地区の体育館（男子は山田中学校体育館、女子は大槌学園中学校体育館）。

➃予備日なので未定。

　　地区DC：➀ A～C、E地区は調整中。D地区は県DCと合同で行う。男子は山田中学校体育館、女子は大

槌学園中学校体育館。

　　　　　　　➁A～E地区は調整中。

**７, 参加資格**①　日本バスケットボール協会(ＪＢＡ)登録選手。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②　年齢 (Ｕ１４カテゴリー＝中学校１・２年生)１月１日以降出生の者とはせず、４月２日以降出生の者と

し、学校における学年とする。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③　保護者の同意を得た者とする。

７月２８日の県ＤＣトライアウト（＝選考会）を通過した選手は、県ＤＣの全日程に参加することを承諾したものとする。県ＤＣトライアウトを通過しない選手は、その後も引き続き居住地区ＤＣ選手として取り組むことを承諾するものとする。　※優秀な選手の場合、上のカテゴリーで活動することは妨げない。(Ｕ１６ＤＣ以上への飛び級は可とする)

　④　地区ＤＣ選手については、地区ＤＣ開催期日その都度のトライアウト選手受け入れを、主催者は拒まな

いものとする。※優秀な選手の場合、上のカテゴリーで活動することは妨げない。(県ＤＣやＵ１６ＤＣへの飛び級は可とする)

　⑤　県ＤＣとは、例年行われている都道府県対抗ジュニアオールスター大会岩手県選抜選手の選考会やその

後の練習会とは別物であるが、岩手県内の強化・発展のため、優秀な素質を持つ選手や可能性の高い選手に、良い指導環境、良い練習環境を与えることで、個を大きく育てるという目的は、ほぼ一致することである。以上を自らが求め、指導者から求められることを理解した者が参加するにふさわしいものとする。

**８, 選手参加料**

選手より参加料を徴収する。（５００円／３ｈ、１，０００円／６ｈ）

ＪＢＡからの『受益者負担で運営する』考えから、トライアウトから参加料を徴収する。

つまり、県DC①７月２８日（土）は１，０００円となる。

県DC②は２，０００円、県DC③④は５００円～１，０００円、となる。

地区DC①②は５００円～１０００円となる。

**９, 参加人数**

　　原則として、２５名程度とする。各地区の実情に合わせて増やしても良い。

**１０, 指導者**

　　全て県協会ユース育成委員会より任命された者で、ＪＢＡコーチライセンスを有することが望ましい。



**１１, 今後の日程**【県ＤＣ】

　①　６月上旬…県内全中学校チーム登録者に対し、県ＤＣへのトライアウトに参加する選手を募集することを、県協会ホームページとＴｅａｍＪＢＡメールシステムを通して告知する。中体連専門部の協力も得て、周知させる。併せて、県ＤＣへのトライアウトを通過しない選手は、今後引き続き居住地区の地区ＤＣ選手として年５回（１回３時間扱い）取り組むことも、通知する。

②　７月１７日（火）…県ＤＣトライアウト参加者募集締切日。連絡責任者磐井中学校菅原清隆宛まで。　　　　　　　　　　　　③　７月２８日（土）…県ＤＣトライアウトを行う。会場は、男子は石鳥谷中学校、女子は西南中学校に

て行う。ここで、Ｕ１４県ＤＣ参加選手２５名程度が選ばれる。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　④　③の選手は、次回８月１１～１２日（土・日）滝沢市内と八幡平市内の体育館にて行われる県ＤＣに

取り組む。１泊２日の合宿形式で行う。宿泊地は雫石町内と八幡平市内の民宿の予定。※４回分消化。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑤　④の次は、１０月１４日（日）に県ＤＣをＤ（沿岸）地区合同で行う。沿岸地区の指導者や選手との

交流を図りながら、県内のレベルアップに繋げるのも目的の一つである。これの予備日として、１２月

９日（日）を設定する。※１回分消化。これで、今年度分のノルマ達成。

【地区DC】

①　７月２８日（土）県ＤＣトライアウトを通過しなかった選手は、今後の地区ＤＣ選手として取り組む

こととする。※優秀な選手の場合、上のカテゴリーで活動することは妨げない。(県ＤＣやＵ１６ＤＣへ

の飛び級は可とする)

②　期日は、８月、１０月、１２月の第２or第４日曜に設定する。場所は、地区担当者が利用申請を行い

決定する。選手への連絡を怠らないこと。

③　地区DC開催ごとにトライアウトを実施することは、妨げない。地区の実情に合わせて良い。

➃　来年度の県DCトライアウトに向けて、各々心身を鍛える。U１４県DCには中学校１～２年生が、U

１６県DCには中学校３年生から高校１年生までが参加できるのである。

**【一**社団法人岩手県バスケットボール協会ユース育成委員会　2018年(平成30年) ７月】

【問い合わせ・申込送信先】

(一社)岩手県バスケットボール協会ユース育成委員会

Ｕ１４ユース育成マネージャー　　菅原　清隆

一関市立磐井中学校　℡0191‐23‐5233

FAX　０１９１－２３－７９５７

携帯０９０－７９３２－７４０８

PC Address：**kiyotakas@edu.city.ichinoseki.iwate.jp**